

平成20年6月9日発行

6チームが旭川大雪ライオンズクラブ旗への出場を決める!

U-15北海道・旭川地区リーグ兼第6回イレブン杯春季リーグ

U-15北海道・旭川地区リーグ兼第6回イレブン杯春季リーグは、6月7日、8日に第13節、第14節を迎えました。8日の神楽会場では上位チームの神楽、緑が丘がそれぞれ永山、愛宕に1対0で敗れました。また、広陵会場でも広陵が北門に2対0で敗れ、上位陣は総崩れの状態となりました。これにより、この日試合のなかった啓北が次節に緑が丘に勝つとディビジョン1優勝となります。また、中富良野会場では永山南が富良野西に快勝し、残り勝ち点1でディビジョン2のCグループの1位が確定するところまでできました。

イレブン杯春季リーグは残り2節を残すだけとなりましたが、啓北、広陵、緑が丘、北門、神楽、愛宕の大雪ライオンズクラブ旗への出場が決まりました。

第13節 6月7日(土) 聖園中学校

D2B 上富良野 6 - 0 (1 - 0) 聖園

得点者 畑中(14分, 31分, 40分), 高松(34分), 岩澤(52分, 59分)(上)
警告 谷本(聖)

前半は上富良野が聖園サイドで試合を進める。聖園は毛利、増川の両CBがしっかりラインコントロールし、ゴール前まで攻め込ませない。しかし14分中盤で上富良野畑中がボールを奪うとそのままドリブルで持ち込み先制点を決める。その後も上富良野ペースで試合は進み前半を終える。後半開始早々上富良野は三瀬がドリブルで突破しシュート。こぼれたボールを畑中が蹴りこむ。さらに34分には高松が中央でボールを奪いドリブルから3点目を決める。その後も攻撃の手を緩めない上富良野は畑中がハットトリックを完成させるなど6点を奪って快勝した。

D2A 東川 4 - 0 (2 - 0) 港南

得点者 松村(8分, 43分), 宮本(15分), 江添(40分)(東)

開始早々は両者中盤でのボールの奪い合いであったが、徐々に東川がペースをつかみゴール前へ攻める。8分中央で松村がボールを奪い、高畑とのワンツーから鮮やかにシュートを決める。港南もその後攻めるが東川は15分カウンターから宮本が左サイドを破って2点目を決める。東川は後半も高畑がゲームをコントロールし、40分江添、43分松村が加算。港南も植松正が好シュートを放つが得点をあげられなかった。

D2A 東神楽 3 - 0 (1 - 0) 神居

得点者 朝日(4分), 宮腰(57分), 木村(59分)(東)

立ち上がりは東神楽ペース。大きくサイドに展開しながら神居ゴールに攻める。先制は10分左サイドから宮腰が大きく振ったボールに右サイドの朝日が落ち着いて決める。序盤で1点を失った神居だが阿部を中心とした粘り強いディフェンスと白川、吉田の速い飛び出しで東神楽の裏を狙うがなかなかシュートには至らない。東神楽も島津がゴール前で果敢にシュートを放つ。後半も東神楽ペースで試合は進み、安達らがチャンスをつかむ。そして55分島津からのパスを受けた宮腰が2点目をあげると、ロスタイムには倉橋がゴール前に落としたボールを木村がだめ押しのゴールをあげた。

D2B 中富良野 2 - 0 (1 - 0) 明星

得点者 斉藤(12分), 松田(59分)(中)

前半立ち上がりは互いに激しいプレッシャーをかけあい、カウンターから何度かいい形をつくる。中富良野は中盤でこぼれ球を拾い素早く前線の斉藤に送るパターンで12分に先制点を決める。その後も両チーム互いにDFラインの背後をつき得点チャンスを迎えるが、明星黒田、中富良野工藤の両GKの素早い飛び出しでピンチを防ぐ。後半も斉藤を中心に攻める中富良野、サイド攻撃の明星と攻め合うが、ロスタイムに中富良野松田がだめ押しのゴールをあげた。

第14節 6月8日(日) 神楽中学校

D1 永山 1 - 0 (0 - 0) 神楽

得点者 佐藤(56分)(永)

両チームとも立ち上がりから丁寧にパスをつなぎ、ゴール前に攻め入るシーンが続く。中盤からのボールの奪い合いが15分過ぎまで続いたが徐々に神楽がペースをつかみ出す。しかし、ボール支配率が高い神楽だが得点できない。終盤永山がカウンターからシュートチャンスをつかみはじめ、56分佐藤がドリブルからGKもかわして決勝点を奪って、勝ち点3をあげた。

D2A 忠和 4 - 0 (2 - 0) 東川

得点者 山根(1分, 5分), 矢幡(45分), 佐藤恒(52分)(忠)

1分忠和は山根のループシュートにより先制する。勢いにのった忠和はゴール前の混戦から再び山根がゴール左隅に強烈なシュートを決めて2点目を奪う。その後も押し気味に試合を進めた忠和は42分山根のCKを矢幡が合わせて3点目。さらに52分には佐藤恒がドリブルからだめ押しの4点目のゴールを奪って快勝した。

D1 愛宕 1 - 0 (1 - 0) 緑が丘

得点者 越智(21分)(愛)

警告 千葉峻(緑)

前半はボール支配率に勝る緑が丘が試合を優位に進めるが得点できず。逆に愛宕は27分ハーフウェー手前で相手ボールを奪った越智がそのままドリブルで突破し先制点をあげる。後半も緑が丘が猛攻をかけるが、大橋を中心とした愛宕守備陣が踏ん張り1対0で緑が丘に初黒星をつけた。

D2B 北都 1 - 0 (1 - 0) パステーク

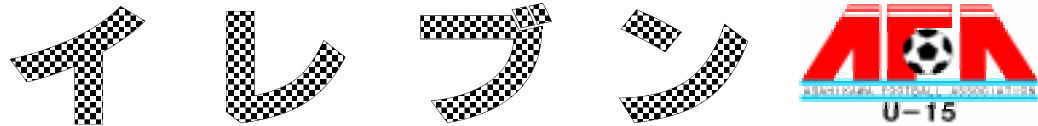
得点者 若狭(3分)(北)

立ち上がりから優位にゲームを支配していた北都は3分中盤からのパスに若狭が抜け出し落ち着いて先制点をあげる。その後は一進一退の攻防が続く。後半はパステークが押し気味に試合を進めるが、2度の決定機を決めることができず北都が1対0で勝利した。

| D1 | 啓北 | 広陵 | 緑が丘 | 北門 | 神楽 | 愛宕 | コンサ | 附属 | 永山 | 六合 | 試合数 | 勝 | 分 | 敗 | 勝点 | 得点 | 失点 | 得失差 |
|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|---|---|---|----|----|----|-----|
| 啓北 | | 0-1 | | | 1-0 | 2-0 | 0-0 | 1-0 | 2-0 | 2-1 | 7 | 5 | 1 | 1 | 16 | 8 | 2 | 6 |
| 広陵 | 1-0 | | 0-0 | 0-2 | 0-1 | | 0-0 | 7-0 | 5-1 | 1-0 | 8 | 4 | 2 | 2 | 14 | 14 | 4 | 10 |
| 緑が丘 | | 0-0 | | 1-0 | 1-1 | 0-1 | | 3-0 | 4-1 | 2-0 | 7 | 4 | 2 | 1 | 14 | 11 | 3 | 8 |
| 北門 | | 2-0 | 0-1 | | 0-0 | | 1-1 | 2-0 | 1-2 | 2-0 | 7 | 3 | 2 | 2 | 11 | 8 | 4 | 4 |
| 神楽 | 0-1 | 1-0 | 1-1 | 0-0 | | 1-0 | 1-0 | | 0-1 | | 7 | 3 | 2 | 2 | 11 | 4 | 3 | 1 |
| 愛宕 | 0-2 | | 1-0 | | 0-1 | | 2-1 | 1-1 | 3-2 | 1-1 | 7 | 3 | 2 | 2 | 11 | 8 | 8 | 0 |
| コンサドーレ旭川 | 0-0 | 0-0 | | 1-1 | 0-1 | 1-2 | | 1-2 | 1-0 | 2-1 | 8 | 2 | 3 | 3 | 9 | 6 | 7 | -1 |
| 附属 | 0-1 | 0-7 | 0-3 | 0-2 | | 1-1 | 2-1 | | 1-0 | 1-3 | 8 | 2 | 1 | 5 | 7 | 5 | 18 | -13 |
| 永山 | 0-2 | 1-5 | 1-4 | 2-1 | 1-0 | 2-3 | 0-1 | 0-1 | | | 8 | 2 | 0 | 6 | 6 | 7 | 17 | -10 |
| 六合 | 1-2 | 0-1 | 0-2 | 0-2 | | 1-1 | 1-2 | 3-1 | | | 7 | 1 | 1 | 6 | 4 | 6 | 11 | -5 |

| B | 上富良 | 北都 | 東明 | 中富良 | パステ | 明星 | 増毛 | 聖園 | 試合数 | 勝 | 分 | 敗 | 勝点 | 得点 | 失点 | 得失差 |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|---|---|---|----|----|----|-----|
| 上富良野 | | 2-0 | 5-1 | 1-1 | | | 1-0 | 6-0 | 5 | 4 | 1 | 0 | 13 | 15 | 2 | 13 |
| 北都 | 0-2 | | | 4-3 | 1-0 | 0-0 | | 4-0 | 5 | 3 | 1 | 1 | 10 | 9 | 5 | 4 |
| 東明 | 1-5 | | | 1-1 | 3-1 | 2-0 | 0-1 | 1-0 | 6 | 3 | 1 | 2 | 10 | 8 | 8 | 0 |
| 中富良野 | 1-1 | 3-4 | 1-1 | | 1-2 | 2-0 | 9-1 | | 6 | 2 | 2 | 2 | 8 | 17 | 9 | 8 |
| パステーク | | 0-1 | 1-3 | 2-1 | | 2-1 | 0-1 | 0-0 | 6 | 2 | 1 | 3 | 7 | 5 | 7 | -2 |
| 明星 | | 0-0 | 0-2 | 0-2 | 1-2 | | 2-0 | 7-0 | 6 | 2 | 1 | 3 | 7 | 10 | 6 | 4 |
| 増毛 | 0-1 | | 1-0 | 1-9 | 1-0 | 0-2 | | | 5 | 2 | 0 | 3 | 6 | 3 | 12 | -9 |
| 聖園 | 0-6 | 0-4 | 0-1 | | 0-0 | 0-7 | | | 5 | 0 | 1 | 4 | 1 | 0 | 18 | -18 |

| C | 永山南 | 美瑛 | 留萌 | 春光台 | 神居東 | 東陽 | 富良西 | 鷹栖 | 試合数 | 勝 | 分 | 敗 | 勝点 | 得点 | 失点 | 得失差 |
|------|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|---|---|---|----|----|----|-----|
| 永山南 | | 9-0 | 4-0 | | 6-4 | | 6-1 | 12-0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 15 | 37 | 5 | 32 |
| 美瑛 | 0-9 | | 1-1 | 2-2 | 2-0 | 2-1 | 1-3 | 13-0 | 7 | 3 | 2 | 2 | 11 | 21 | 16 | 5 |
| 留萌 | 0-4 | 1-1 | | 1-0 | | 3-0 | | 7-0 | 5 | 3 | 1 | 1 | 10 | 12 | 5 | 7 |
| 春光台 | | 2-2 | 0-1 | | 0-2 | 2-0 | 3-2 | 7-0 | 6 | 3 | 1 | 2 | 10 | 14 | 7 | 7 |
| 神居東 | 4-6 | 0-2 | | 2-0 | | | 2-1 | 6-0 | 5 | 3 | 0 | 3 | 9 | 14 | 9 | 5 |
| 東陽 | | 1-2 | 0-3 | 0-2 | | | 3-2 | 4-3 | 5 | 2 | 0 | 3 | 6 | 8 | 12 | -4 |
| 富良野西 | 1-6 | 3-1 | | 2-3 | 1-2 | 2-3 | | | 5 | 1 | 0 | 4 | 3 | 9 | 15 | -6 |
| 鷹栖 | 0-12 | 0-13 | 0-7 | 0-7 | 0-6 | 3-4 | | | 6 | 0 | 0 | 6 | 0 | 3 | 49 | -46 |



平成20年6月9日発行

6チームが旭川大雪ライオンズクラブ旗への出場を決める!

U-15北海道・旭川地区リーグ兼第6回イレブン杯春季リーグ

U-15北海道・旭川地区リーグ兼第6回イレブン杯春季リーグは、6月7日、8日に第13節、第14節を迎えました。8日の神楽会場では上位チームの神楽、緑が丘がそれぞれ永山、愛宕に1対0で敗れました。また、広陵会場でも広陵が北門に2対0で敗れ、上位陣は総崩れの状態となりました。これにより、この日試合のなかった啓北が次節に緑が丘に勝つとディビジョン1優勝となります。また、中富良野会場では永山南が富良野西に快勝し、残り勝ち点1でディビジョン2のCグループの1位が確定するところまでできました。

イレブン杯春季リーグは残り2節を残すだけとなりましたが、啓北、広陵、緑が丘、北門、神楽、愛宕の大雪ライオンズクラブ旗への出場が決まりました。

第14節 6月8日(日) 広陵中学校

D1 北門 2 - 0 (0 - 0) 広陵

得点者 高橋龍(46分)、中西(51分)(北)

警告 高橋龍(北)

試合序盤は互いに短いパスをつなぎ、互いに攻め合う展開。次第に広陵の中盤でのボール奪取が目立ち始め、そこからのロングボールからチャンスをつかむ。後半も広陵が高橋のロングパスを軸に広陵が優勢に出る。しかし北門は46分右サイドからのクロスを高橋龍が落ち着いて決めて先制する。さらに51分には中西がドリブルシュートを決め貴重な追加点を奪う。広陵が試合は優位に試合を進めたが、少ないチャンスを生かした北門が2対0で勝利した。

D2B 明星 7 - 0 (4 - 0) 聖園

得点者 前田(3分)、0・G(19分)、引地(22分)、大平(29分、59分)、

長田(34分)、強谷(56分)(明)

8人に聖園はやはり守勢にまわる。3分明星は前田がドリブルシュートを決める。聖園もG K谷本を中心によくねばって守るが人数の差はいかんともしがたく、19分オウンゴールで2点目を失う。明星は22分引地、29分には大平が加点し優位に試合を進めた明星は後半にも長田、強谷、大平が加点。粘る強くラインコントロールした聖園守備陣を破って明星が快勝した。

D1 六合 3 - 1 (1 - 1) 附属

得点者 柳原(27分)、新村(48分)、杉森(34分)(六) 奥村(24分)

互いに速いアプローチでなかなかシュートチャンスに持ち込めない両チーム。先制は附属。24分奥村がドリブルで3人をかわし、左45度から豪快にシュートを決める。対する六合はシンプルに附属のDFラインの裏をねらう。27分には柳原が右45度から同点ゴールを決める。後半に入り六合は渡辺を中心に攻撃をしかけ、48分その渡辺のパスから新村が逆転ゴールをあげると、54分には杉森が20mのミドルシュートを決め附属を振り切った。

D2C 東陽 4 - 3 (1 - 1) 鷹栖

得点者 矢野(9分)、多田(37分)、大黒(51分)、粥川(58分)(東)

進藤(5分)、大場(36分)、0・G(59分)(鷹)

警告 高垣(東)

東陽はDFラインから丁寧にパスを組み立てゴールに迫るが鷹栖も西山を中心に粘り強くディフェンスする。3分鷹栖は大場のFKから進藤が押し込み先制点を奪う。東陽は9分矢野が25mのミドルシュートを決め同点に追いつく。後半鷹栖は右サイドから攻撃をしかける。36分には加茂のCKから大場が2点目をあげる。しかし東陽はここから踏ん張り、37分多田が同点ゴールを決めると、51分には大黒が中央からドリブル突破し3点目。58分には粥川が試合を決定づけるゴールを決め鷹栖を振り切った。

中富良野中学校

D2C 永山南 6 - 1 (3 - 0) 富良野西

得点者 梶谷(8分)、山本(22分、26分、59分)、高橋佑(39分)、

前田(52分)(永) 西原(49分)(富)

序盤から永山南ペース、ボールへの寄せが速い永山南がゲームを支配する。試合が動いたのは7分山本があげたクロスから最後は梶谷が決めて先制する。その後も左サイドを起点に22分には山本が追加点をあげる。さらに山本は、26分中盤からのスルーパスに反応して3点目をあげる。後半になっても永山南が試合を支配し優位に進める。39分にはCKから高橋佑が押し込んで3点目をあげる。富良野西も49分西原が1点を返すが、永山南は終盤2点を追加し6対1で勝った。

D2A 東神楽 5 - 0 (3 - 0) 富良野東

得点者 島津(13分、37分)、朝日(20分)、宮腰(24分)、山川(46分)(東)

序盤から東神楽がペースを握る。鳥毛、倉橋を起点に富良野東の浅いDFラインの裏へのスルーパスでゴールを狙う。13分東神楽は宮腰から島津につなぎ落ちて決めて先制する。20分朝日がG Kの頭上ごしに決めて2点目を奪うと24分にも加点。後半も東神楽ペースで試合は進み、37分島津、46分には杉原の折り返しから山川が押し込み5点目を決める。富良野東も彦根がチャンスをつかむが得点できず無得点に終わった。

D2B 中富良野 1 - 1 (1 - 1) 上富良野

得点者 斉藤(3分)(中) 畑中(13分)(上)

前半は上富良野のサイド攻撃、中富良野のカウンターという攻撃のパターンが見られる展開となった。先制点は中富良野、3分上富良野DFラインの中央を斉藤がドリブルで抜こけ出し落ち着いてゴールを決める。上富良野は右サイドの柴田からの攻撃でチャンスをつかむが得点できず。しかし、畑中を起点にペースをつかみ始める。13分畑中と中田のコンビネーションからPKを得、畑中がきっちり決めて同点に追いつく。後半に入り中富良野は大西、斉藤のコンビから、上富良野は畑中を起点に攻撃するもゴールに迫るが得点できずドローに終わる。

留萌中学校

D2C 留萌 1 - 0 (1 - 0) 春光台

得点者 中土井(15分)(留)

警告 中土井(留)

留萌は15分中土井が中央をドリブル突破し決勝点をあげた。

D2A 東光 8 - 1 (1 - 1) 港南

得点者 田中(4分、31分、54分)、宮口(34分、55分)、高橋(41分、42分)、

石川(49分)(東) 毛内(27分)(港)

警告 岡田(東)

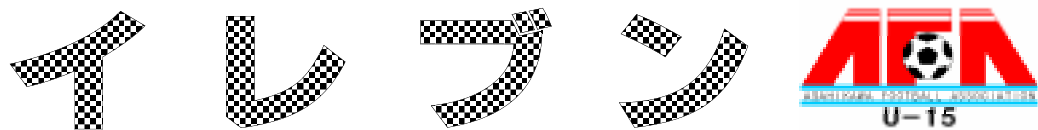
東光は4分田中がペナルティエリアからゴール右隅に決め先制点をあげる。港南も27分東光のクリアミスを読み毛内が同点シュートを決め前半を折り返す。しかし後半は東光が猛攻。31分野村のセンタリングから田中が決めると、34分にはG Kのはじいたこぼれ球を宮口がヘッドで押し込む。41分、42分には田中のアシストから高橋が連続得点。その後も、3点を追加した東光が快勝した。

D2B 増毛 1 - 0 (1 - 0) 東明

得点者 川井(39分)(増)

前半は両チーム得点できず迎えた後半、増毛はロングパスを林に合わせ、林が両サイドにボールを展開。東明は増毛DFラインにFWを走らせ、ドリブラーに反応してライン際で攻撃をしかける。増毛も何度もゴールに迫るが得点には至らない。39分増毛は川井がミドルシュートを決めて決勝点となった。

| A | 忠和 | 北星 | 東神楽 | 東光 | 神居 | 東川 | 港南 | 富良東 | 試合数 | 勝 | 分 | 敗 | 勝点 | 得点 | 失点 | 得失差 |
|------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|------|-----|---|---|---|----|----|----|-----|
| 忠和 | - | 1-0 | 0-2 | | | 4-0 | 8-0 | 8-1 | 5 | 4 | 0 | 1 | 12 | 21 | 3 | 18 |
| 北星 | 0-1 | - | 1-1 | 8-1 | 1-0 | 2-0 | | | 5 | 3 | 1 | 1 | 10 | 12 | 3 | 9 |
| 東神楽 | 2-0 | 1-1 | - | | 3-0 | 1-2 | 0-2 | 5-0 | 6 | 3 | 1 | 2 | 10 | 12 | 5 | 7 |
| 東光 | | 1-8 | | - | 0-0 | 1-0 | 8-1 | 10-0 | 5 | 3 | 1 | 1 | 10 | 20 | 9 | 11 |
| 神居 | | 0-1 | 0-3 | 0-0 | - | 1-1 | 3-2 | 5-1 | 6 | 2 | 2 | 2 | 8 | 9 | 8 | 1 |
| 東川 | 0-4 | 0-2 | 2-1 | 0-1 | 1-1 | - | 4-0 | | 6 | 2 | 1 | 3 | 7 | 7 | 9 | -2 |
| 港南 | 0-8 | | 2-0 | 1-8 | 2-3 | 0-4 | - | 2-1 | 6 | 2 | 0 | 4 | 6 | 7 | 24 | -17 |
| 富良野東 | 1-8 | | 0-5 | 0-10 | 1-5 | | 1-2 | | 5 | 0 | 0 | 5 | 0 | 3 | 30 | -27 |



平成20年6月18日発行

緑が丘が天王山を制し、優勝に王手！

U-15北海道・旭川地区リーグ兼第6回イレブン杯春季リーグ

U-15北海道・旭川地区リーグ兼第6回イレブン杯春季リーグは、6月14日第15節が行われました。花咲球技場ではディビジョン1の天王山、啓北と緑が丘が対戦。勝てば優勝が決まる啓北でしたが、緑が丘猪川の決勝ゴールの前に1対0で敗れました。この試合により、緑が丘が逆に優勝に王手となりました。その他、ディビジョン2のBでは上富良野が、Cでは永山南が最終戦を待たずに1位を決めました。

第15節 6月14日(土)愛宕中学校

D1 北門 2 - 0 (1 - 0) 愛宕

得点者 中西(20分)、鈴木(32分)(北)

試合開始から一進一退の攻防が続く。両チームともDFからビルドアップを図るがシュートまでには至らない。20分北門は愛宕守備陣の背後に鈴木が落としたボールに中西が反応し先制シュートを決める。さらに32分には右に位置した小出蓮からの低いクロスに鈴木が合わせて追加点を奪う。球際に強い北門が終始試合のペースを握る。愛宕も時折ロングボールでDFの裏をねらうが得点できずに終わった。

D2C 永山南 5 - 0 (3 - 0) 東陽

得点者 山本(13分, 39分, 45分, 54分)、藤原祐(14分)(永)

前半から永山南が試合の主導権を握る。しかし、序盤東陽は高垣を中心に速いプレッシャーをかけ永山南に決定機を作らせない。7分永山南は藤原祐のクロスに山本が決めて先制点をあげる。さらに14分には片山のクロスに藤原祐が決めて追加点をあげる。後半も永山南のペースで試合は進み、39分、45分、54分に山本が得点する。東陽も粥川から速攻をしかけるが得点できずに終わる。

D2A 東光 3 - 2 (1 - 2) 東神楽

得点者 田中(19分)、宮口(49分)、石川(52分)(光)宮腰(7分)、東(9分)(神)

序盤から東神楽がボールを支配する展開。7分東光のゴールキックを東神楽東が前線へ。そのボールを宮腰が守備陣をかわし先制点をあげる。その直後、CKを東がヘッドで合わせて追加点をあげる。東光は19分ペナルティエリア内で得た間接FKを高橋が出し田中が鮮やかに決めて反撃開始。後半はリズムをつかんだ東光が攻めるがなかなか得点を奪えない。しかし、49分加賀美のパスから宮口が同点ゴールを決めると、52分高橋のアシストから石川がボレーで合わせて逆転に成功した。

花咲球技場

D1 緑が丘 1 - 0 (1 - 0) 啓北

得点者 猪川(25分)(緑)

警告 山内(啓)

前半啓北は山内を中心に巧みに右サイドの酒井、藤村から攻撃をしかけチャンスをつかむ。しかし、DF中島、GK青田を中心とした緑が丘守備陣を崩せず得点できない。緑が丘は25分スルーパスから反応した猪川がGKと1対1を落ちていて決めて先制点をあげる。後半は佐藤を軸に緑が丘が中盤を支配。宮下のドリブルから緑が丘が優勢に試合を進めるが得点できず。試合はこのまま1対0で緑が丘が首位攻防戦に勝利した。



D1 神楽 2 - 1 (1 - 1) 附属

得点者 斉藤(18分)、首藤(47分)(神)石ヶ森(27分)(附)

警告 斉藤(神)

両チーム中盤で激しい攻防を見せる。前半附属は左サイドの奥村を起点に攻撃。神楽は首藤が中盤でボールを落ち着かせ再三スルーパスを送って攻撃を組み立てる。18分神楽は上野のセンタリングからの跳ね返りを斉藤がGKの頭上を越えるシュートを決める。しかし附属も27分ゴール正面18mのFKを石ヶ森がGKの手を弾く強烈なシュートで同点に追いつく。後半も激しいせめぎ合いが続くが47分、首藤が鮮やかなミドルシュートを決めて勝ち点3をものにした。

D2A 忠和 2 - 0 (1 - 0) 神居

得点者 笠松(25分)、山根(59分)(忠)

山根を中心に右サイドから攻撃をしかける忠和。粘り強い守備を見せる神居。忠和は25分中央から笠松へパス。丁寧なファーストタッチで前を向き、先制点をあげる。後半も同様の展開。神居はカウンターを狙うが忠和守備陣に止められる。忠和は前半同様サイド攻

撃を中心に仕掛けるが得点できず、このまま終わるかと思われた59分、山根がドリブルで持ち込みだめ押し点をあげた。

D1 六合 2 - 0 (1 - 0) 永山

得点者 柳原(15分)、川上(52分)(六)

警告 高田(永)

序盤やや押し気味に試合を展開する六合、渡辺、柳原の積極的ドリブルとパスワークで攻撃をしかける。対する永山はロングボールから鈴木右の右サイドをパワーある飛び出してチャンスをねらう。15分六合は柳原が巧みなターンからミドルシュートで先制点をあげる。永山はFWのスピードを生かして攻撃をしかけようとするが、永井、熊谷の六合CBに抑えられる。52分六合は左CKから川上が追加点をあげ試合を決めた。

富良野東中学校

D2A 東川 7 - 0 (2 - 0) 富良野東

得点者 江添(1分)、宮本(28分)、高畑(31分)、工藤(34分、56分)、

松村(46分、59分)(東)

退場 高畑航(警告2枚)

ゲーム開始から東川のボール支配率が上回る。1分CKからの混戦からこぼれたボールを江添が決めて先制する。次第にボールがつながりはじめた富良野東は環、彦根を軸に反撃する。しかし、GK斉藤の攻守で防いだ東川は28分宮本が追加点をあげる。後半は東川のゴールラッシュ。31分高畑が3点目を上げると、その後は工藤、松村がそれぞれ2得点ずつをあげた。

D2B 中富良野 6 - 0 (1 - 0) 聖園

得点者 松田(5分)、斉藤(34分、39分、46分、59分)、石神(42分)(中)

9人の聖園に対し序盤から中富良野が押し気味に試合を進める。5分左サイドからのボールを最後は松田がシュートを決めて先制する。中富良野は右サイドからの突破やDFラインの裏に再三パスを入れるが、毛利、増川を中心とした聖園守備陣に封じ込められる。また、GK谷本の判断良い飛び出しが目立つ。しかし後半斉藤にボールが集まりだした中富良野は、34分その斉藤がドリブルシュートで2点目を決める。さらに斉藤は3点をあげ4得点の活躍。粘る聖園を突き放した。

D2B 上富良野 1 - 0 (1 - 0) 明星

得点者 中田(5分)(上)

5分上富良野は右サイドからのセンタリングがこぼれたところを中田がダイレクトでシュートを放ち先制する。その後も上富良野は畑中を基点にDFラインの背後にボールを配球する。しかし、明星守備陣の素早いカバーリングにあう。明星菅井、稲田の両FWが善戦からボールを奪い攻撃をしかけるが上富良野山内の体を張ったディフェンスと、芝田の確かなカバーリングで明星を完封した。

D2C 富良野西 5 - 0 (2 - 0) 鷹栖

得点者 西原(8分、27分、50分、59分)、山崎(56分)(富)

序盤から富良野西ペース。8分富良野西西原が右サイドの熊谷のセンタリングに合わせて先制点を決める。鷹栖もカウンターをねらい、西田、大場が飛び出す。富良野西守備陣に阻まれる。その後も富良野西は西原を中心に積極的に攻撃をしかける。27分には熊谷からのセンタリングに西原が頭で合わせて追加点をあげる。後半にはいっても西原の2得点などで追加点をあげた富良野西が快勝した。

増毛中学校

D2C 留萌 3 - 3 (3 - 0) 神居東

得点者 大島拓(1分)、中土井(2分、3分)(留)

村中(33分)、鷲見(39分)、三橋(51分)(神)

警告 大島拓(留)

留萌は中土井が左サイドの開いて攻撃の起点となる。1分中土井のFKに大島拓が合わせて先制すると、2分、3分には中土井が左サイドを突破し連続得点。わずか3分間で3点を奪う。神居東は後半反撃。三橋から鷲見への展開からチャンスをつかむ。33分鷲見のCKに村中がヘッドで合わせると、39分には鷲見、51分には三橋がロングシュートを決め3点のビハインドを跳ね返しドローにもちこむ。

D2A 北星 11 - 0 (5 - 0) 港南

得点者 本田(2分、27分、38分、45分)、小林(20分、25分、28分、34分、54分)、

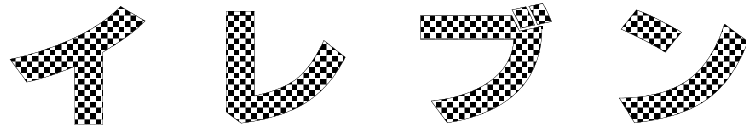
浅川(48分、53分)(北)

北星は本田が攻撃の起点となり、右の浅川、左の小林、伊藤から攻める。2分本田が先制ヘッドを決める。20分、25分には小林が連続得点を決める。その後も北星は優勢に試合を進め、本田が5得点、小林が4得点の活躍で11点を奪う。港南は土田の突破からチャンスをうかがうが得点できず。北星が快勝した。

D2B 増毛 3 - 0 (1 - 0) 北都

得点者 杉山(16分)、林(40分)、太田(43分)(増)

増毛は川井を中心に堅い守りからDFラインの裏をねらう。杉山も速い動き出しと正確なスルーパスで攻撃の起点となる。北都が若狭がドリブル突破や本田小野オーバーラップから攻撃の糸口を探る。16分南のクロスに杉山が合わせて増毛が先制すると、49分には杉山の粘りから林が加点。43分には太田がミドルシュートを決めて3対0で快勝した。



平成20年6月18日発行

啓北が逆転で初優勝を決める！

U-15北海道・旭川地区リーグ兼第6回イレブン杯春季リーグ

U-15北海道・旭川地区リーグ兼第6回イレブン杯春季リーグは、6月15日に最終節を迎えました。ディビジョン1では、首位の緑が丘がコンサフィールド東川でコンサドーレ旭川と対戦。勝てば優勝でしたが、最後まで得点を奪うことができずスコアレスドローに終わりました。一方啓北会場では2位の啓北が北門と対戦。前半笠原の先制点に優位にたった啓北は後半にも3点を追加し4対0で快勝。逆転で初優勝（前身のイレブン杯を含むと9年ぶり4回目）を果たしました。

ディビジョン1

第16節 6月15日(日)

啓北中学校

啓北 4 - 0 (1 - 0) 北門

得点者 笠原(25分), 山内(42分), 藤原(51分, 57分) (啓)

前半から啓北は山内、保田を中心に左右にボールを展開し多彩な攻撃を見せる。右サイドからは酒井が前線に進出し、再三クロスボールを入れる。25分啓北は山内のミドルシュートがバーにあたったこぼれ球を笠原が鋭く反応し先制点をゲットする。北門は中西が中盤で起点となって、鈴木、高橋龍の2トップの速い動き出しからチャンスをつかむが、啓北守備陣も高橋竣が中心となって防ぐ。42分啓北は笠原からのボールを受けた山内が2点目を奪うと、51分、57分には酒井のアシストから藤原が連続得点し4対0で快勝。緑が丘が引き分けたため、啓北が前身のイレブン杯を含めると9年ぶり4度目の優勝を果たした。

広陵 2 - 0 (1 - 0) 愛宕

得点者 高橋(25分, 57分) (広)

愛宕はFWの越智の突破からチャンスをつかむが得点ならず。25分広陵は大沼のCKから高橋が高い打点のヘッドで合わせて先制点をあげる。前半は互いに中盤、守備陣が体を張って守り、ほぼ互角であったが少ないチャンスを決めた広陵がリードした。後半も広陵は中盤の厳しいプレスから、前線に合わせる展開。大橋を中心に健闘した愛宕であるが、57分CKの流れから左サイドの大沼のセンタリングを高橋がまたも頭で合わせて勝利を確定し3位の座を確保した。



コンサフィールド東川

コンサドーレ旭川 0 - 0 (0 - 0) 緑が丘

勝てば優勝の緑が丘。序盤から互いの守備意識が高く一進一退の攻防が続く。緑が丘は5分にペナルティエリア付近右サイドからFK、コンサは17分右CKを得るがシュートには至らない。この試合の最初のシュートは19分FKのリスタートからボールを受けた宮本が中央から35mのシュートを放つも枠から外れる。前半は両チーム通じてシュートはこれ1本に終わる。後半は立ち上がりからコンサがFK、CKからチャンスを得るが、緑が丘守備陣の体を張った守りに得点できない。試合は結局スコアレスドローに終わった。

六合 0 - 0 (0 - 0) 神楽

警告 野村(六) 寺林(神)

やや神楽のボール支配率が高い中ゲームが流れる。神楽は両サイドを使い縦に大きく攻めを展開。対して六合は神楽のDFラインの裏をねらい、トップが中央突破を図る。両チーム共にDF陣が踏ん張り、フィニッシュまでもっていき前半は終了する。後半は足が止まった神楽に対し六合がシュートラッシュ。あわやゴールかと思われるシーンが続くがGK田中館の好セーブに阻まれる。終盤神楽は首藤にボールを集め攻撃をしかけるが得点できずスコアレスドローに終わった。

大会の記録

| | |
|----------------------|---------------|
| 優勝 旭川市立啓北中学校 | 第3位 旭川市立広陵中学校 |
| 第2位 旭川市立緑が丘中学校 | 第4位 旭川市立神楽中学校 |
| D1得点王 小野 悟 (広陵中学校) | 7得点 |
| D2得点王 山本 信司 (永山南中学校) | 27得点 |



最終節で逆転優勝を飾った旭川市立啓北中学校

優秀選手

- GK 喜多 隼世 (広陵中学校3年)
田中館一誠 (神楽中学校3年)
谷本 大貴 (聖園中学校3年)
DF 酒井 翔太 (啓北中学校3年)
高橋 竣也 (啓北中学校3年)
茂木 義也 (啓北中学校3年)
中島 一 (緑が丘中学校3年)
深川 敬史 (広陵中学校3年)
綿谷翔太郎 (神楽中学校3年)
大橋 広季 (愛宕中学校3年)
山内 裕樹 (上富良野中学校3年)
MF 山内 琢磨 (啓北中学校3年)
保田 基宏 (啓北中学校2年)
猪川 智博 (緑が丘中学校2年)
近江 浩文 (緑が丘中学校3年)
佐藤 力弥 (緑が丘中学校3年)
田中 研造 (広陵中学校3年)
松岡 史記 (広陵中学校3年)
首藤 陸人 (神楽中学校3年)
中西 真斗 (北門中学校3年)
高木 晶太郎 (コンサ旭川2年)
渡辺 優平 (六合中学校3年)
楠 兼一 (附属中学校3年)
山根 健志 (忠和中学校3年)
本田 翔也 (北星中学校3年)
松井 勇樹 (東明中学校3年)
五島 隆充 (東光中学校2年)

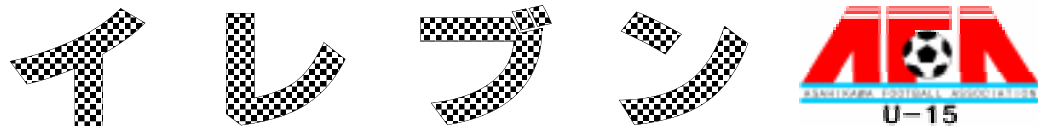
FW 鈴木健太郎 (北門中学校3年)

- 越智 伸之 (愛宕中学校3年)
志摩 麗太 (永山中学校3年)
山本 真司 (永山南中学校2年)
阿部 隼也 (神居東中学校3年)
斉藤 一也 (中富良野中学校3年)
中土井琢耶 (留萌中学校3年)

得点ランキング

- 小野 悟 (広陵中学校3年) 7点
- 越智 伸之 (愛宕中学校3年) 6点
- 藤原 翔太 (啓北中学校2年) 4点
- 山内 琢磨 (啓北中学校3年)
- 中西 真斗 (北門中学校3年)
- 鈴木健太郎 (北門中学校3年)
- 近江 浩文 (緑が丘中学校3年)
- 松岡 史記 (広陵中学校3年) 3点
- 高橋 拓也 (広陵中学校3年)
- 佐藤 芳樹 (永山中学校3年)
- 柳原 禎之 (六合中学校3年)
- 大塚健太郎 (附属中学校3年)
- 茂木 義也 (啓北中学校3年) 2点
- 富樫 拓郎 (広陵中学校2年)
- 鈴木 裕也 (永山中学校3年)
- 志摩 麗太 (永山中学校3年)
- 荒川 翔太 (緑が丘中学校3年)
- 豊田 将史 (緑が丘中学校2年)
- 渡辺 優平 (六合中学校3年)
- 奥村 陽介 (附属中学校3年)
- 細岡 大地 (コンサ旭川3年)

| D1 | 啓北 | 緑が丘 | 広陵 | 神楽 | 北門 | 愛宕 | コンサ | 六合 | 附属 | 永山 | 勝 | 分 | 敗 | 勝点 | 得点 | 失点 | 得失差 | |
|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|---|---|---|----|----|----|-----|-----|
| 啓北 | - | 0-1 | 0-1 | 1-0 | 4-0 | 2-0 | 0-0 | 2-1 | 1-0 | 2-0 | 9 | 6 | 1 | 2 | 19 | 12 | 3 | 9 |
| 緑が丘 | 1-0 | - | 0-0 | 1-1 | 1-0 | 0-1 | 0-0 | 2-0 | 3-0 | 4-1 | 9 | 5 | 3 | 1 | 18 | 12 | 3 | 9 |
| 広陵 | 1-0 | 0-0 | - | 0-1 | 0-2 | 2-0 | 0-0 | 1-0 | 7-0 | 5-1 | 9 | 5 | 2 | 2 | 17 | 16 | 4 | 12 |
| 神楽 | 0-1 | 1-1 | 1-0 | - | 0-0 | 1-0 | 1-0 | 0-0 | 2-1 | 0-1 | 9 | 4 | 3 | 2 | 15 | 6 | 4 | 2 |
| 北門 | 0-4 | 0-1 | 2-0 | 0-0 | - | 2-0 | 1-1 | 2-0 | 2-0 | 1-2 | 9 | 4 | 2 | 3 | 14 | 10 | 8 | 2 |
| 愛宕 | 0-2 | 1-0 | 0-2 | 0-1 | 0-2 | - | 2-1 | 1-1 | 1-1 | 3-2 | 9 | 3 | 2 | 4 | 11 | 8 | 12 | -4 |
| コンサドーレ旭川 | 0-0 | 0-0 | 0-0 | 0-1 | 1-1 | 1-2 | - | 2-1 | 1-2 | 1-0 | 9 | 2 | 4 | 3 | 10 | 6 | 7 | -1 |
| 六合 | 1-2 | 0-2 | 0-1 | 0-0 | 0-2 | 1-1 | 1-2 | - | 3-1 | 2-0 | 9 | 2 | 2 | 5 | 8 | 8 | 11 | -3 |
| 附属 | 0-1 | 0-3 | 0-7 | 1-2 | 0-2 | 1-1 | 2-1 | 1-3 | - | 1-0 | 9 | 2 | 1 | 6 | 7 | 6 | 20 | -14 |
| 永山 | 0-2 | 1-4 | 1-5 | 1-0 | 2-1 | 2-3 | 0-1 | 0-2 | 0-1 | - | 9 | 2 | 0 | 7 | 6 | 7 | 19 | -12 |



平成20年6月18日発行

忠和、上富良野、永山南がディビジョン2を抜ける！

U-15北海道・旭川地区リーグ兼第6回イレブン杯春季リーグ

U-15北海道・旭川地区リーグ兼第6回イレブン杯春季リーグは、6月15日に最終節を迎えディビジョン2も全日程を終えました。14日にすでに1位を決めている上富良野、永山南に続いて、この日はグループAの忠和が最終戦を戦いました。東光の粘りに苦しんだ忠和ですが1対1で引き分け、当該チーム同士の成績で北星を破っているため、1位となり旭川大雪ライオンズクラブ旗の出場権を獲得しました。

第16節 6月15日(日) ディビジョン2 A

北星 10 - 0 (6 - 0) 富良野東 (コンサフィールド)

得点者 吉田(1分), 小林(10分, 15分, 25分, 28分, 33分, 59分), 本田(27分, 52分), 浅川(44分)(北)

開始1分北星は吉田がゴール前の混戦から先制点を決める。北星が中盤を支配し、富良野東を押し込める。10分には小林が2点目をあげると、15分にも小林は村上のCKからヘッドで決めて3点目。その後も小林は25分, 28分, 33分, 59分と決めてダブルハットトリックの活躍。エースの本田も27分, 村上のCKから角度を変えての5点目と、吉田のセンタリングに合わせた52分の2得点。浅川の44分の得点と合わせて二桁の10点を奪った。

東光 1 - 1 (0 - 0) 忠和 (東明中学校)

得点者 O・G(46分)(忠) 加賀美(49分)(忠)

警告 宮口(東)

前半は東光がCKなどから何度かチャンスをつかむがシュートが枠をとらえきれず0対0で折り返す。後半立ち上がり山根を中心に攻撃をしかける忠和がペースをつかむ。46分その山根のオウンゴールから忠和が先制する。しかし東光は49分加賀美が同点ゴールを決めてドローに持ち込んだ。

ディビジョン2 B

聖園 2 - 1 (0 - 1) 増毛 (啓北中学校)

得点者 千葉(50分), 谷本(53分)(聖) 林(7分)(増)

前半立ち上がりから中盤を丁寧につなぎ、林を中心に攻撃する増毛が優勢に試合を進める。7分にはゴール前のこぼれ球を林がプッシュして先制点を決める。その後も川井、林を中心とした増毛がゲームを支配するが、聖園はDFラインを巧に増毛がコントロール。GK谷本がDFラインの裏をリベロのように守備し得点を許さない。毛利を軸に攻撃のチャンスをつかっていた聖園は50分相手DF陣を突破した千葉が同点ゴールを決めると、53分ハーフウェー付近のFKをGK谷本が直接ゴール。10人の聖園が今大会初勝利をあげた。

東明 4 - 0 (1 - 0) 北都 (東明中学校)

得点者 蔵重(10分, 35分), 松井(50分), 山川(51分)(東)

両チームとも激しいプレッシャーの中、10分東明はCKからのクリアボールを蔵重ががつめてゴールを奪う。東明は後半にゴールラッシュを見せる。35分には再び蔵重がCKをヘッドで決める。さらに50分松井が中央をワンツーパスで抜け出し3点目をあげる。51分にはCKから山川がダイレクトのボレーを決めてだめ押しの4点目をあげ、2位に躍り出た。

パステーク 3 - 0 (1 - 0) 上富良野 (東明中)

得点者 月岡(5分, 50分, 51分)(パ)

5分パステークは左サイドからのセンタリングを月岡がダイレクトで押し込み先制する。上富良野もサイドから積極的に攻撃をしかけるが、パステークも跳ね返す。両チーム決定機を作れないまま前半はパステークリードで終える。上富良野は後半惜しいシュートを放つが得点できない。逆にパステークは50分相手守備陣のミスをつき月岡が2点目を奪うと、51分にも月岡がドリブルで中央を突破し三度ゴールネットを揺らした。

ディビジョン2 C

富良野西 1 - 1 (1 - 0) 留萌 (啓北中)

得点者 西原(15分)(富) 大島拓(41分)(留)

序盤から富良野西が鋭い出会いでゲームを支配する。榊部のロングフィードによる西原へのダイレクトプレー。そこに関戸や右サイドの熊谷がからんだ攻撃でチャンスをつかむ。

15分には中盤で西原が右サイドの熊谷へパス。熊谷は大きな壁パスのような形で中央へ折り返すと関戸がからみ、最後は西原が右足で先制点を決める。留萌は大島慎が中盤から前線の中土井、大島拓へのパスから反撃する。榊部を中心に留萌の攻撃によく対処した富良野西であるが、41分留萌は中土井のCKが混戦となる中、大島拓が右足でゲットして同点に持ち込んだ。

神居東 4 - 0 (3 - 0) 東陽 (コサ)

得点者 三橋(3分, 13分), 阿部(23分, 59分)(神)

警告 高垣(東)

開始3分神居東は広瀬のCKを三橋が合わせて先制点を決める。さらに13分驚見の右サイドからのセンタリングをまたしても三橋が蹴りこんで追加点をあげる。さらに神居東は23分驚見のセンタリング阿部が落ちて決めて3点目をあげる。東陽も粥川、矢野を中心に反撃を試みるが得点には至らない。逆に神居東は59分阿部が中央を一人で突破し4点目をあげた。

永山南 4 - 1 (1 - 1) 春光台 (東明中学校)

得点者 山本(6分, 52分), 猪又(34分), 安息(49分)(永) 矢吹(13分)(春)

永山南は6分相手のパスをカットした山本がドリブルシュートを決め先制する。しかし春光台も13分小野がドリブルでサイドを突破し、最後は矢吹が決めて同点に追いつき前半は1対1で終える。後半は永山南ペース。34分CKのこぼれ球を猪又がヘッドで決めて勝ち越す。その後永山南は山本を中心に攻撃。49分中央から安念のロビングがそのままゴールインし3点目を奪うと、52分には山本がスルーパスを受けてドリブルシュートを決め駄目を押した。



| A | 忠和 | 北星 | 東光 | 東川 | 東神楽 | 神居 | 港南 | 富良野東 | 勝点 | 得点 | 失点 | 得失差 |
|-------|------|------|------|------|-----|------|------|------|----|----|----|-----|
| 忠和 | | 1-0 | 1-1 | 4-0 | 0-2 | 2-0 | 8-0 | 8-1 | 16 | 24 | 4 | 20 |
| 北星 | 0-1 | | 8-1 | 2-0 | 1-1 | 1-0 | 11-0 | 10-0 | 16 | 33 | 3 | 30 |
| 東光 | 1-1 | 1-8 | | 1-0 | 3-2 | 0-0 | 8-1 | 10-0 | 14 | 24 | 12 | 12 |
| 東川 | 0-4 | 0-2 | 0-1 | | 2-1 | 1-1 | 4-0 | 7-0 | 10 | 14 | 9 | 5 |
| 東神楽 | 2-0 | 1-1 | 2-3 | 1-2 | | 3-0 | 0-2 | 5-0 | 10 | 14 | 8 | 6 |
| 神居 | 0-2 | 0-1 | 0-0 | 1-1 | 0-3 | | 3-2 | 5-1 | 8 | 9 | 10 | -1 |
| 港南 | 0-8 | 0-11 | 1-8 | 0-4 | 2-0 | 2-3 | | 2-1 | 6 | 7 | 35 | -28 |
| 富良野東 | 1-8 | 0-10 | 0-10 | 0-7 | 0-5 | 1-5 | 1-2 | | 0 | 3 | 47 | -44 |
| B | 上富良 | 東明 | 中富良 | 北都 | パステ | 増毛 | 明星 | 聖園 | 勝点 | 得点 | 失点 | 得失差 |
| 上富良野 | | 5-1 | 1-1 | 2-0 | 0-3 | 1-0 | 1-0 | 6-0 | 16 | 16 | 5 | 11 |
| 東明 | 1-5 | | 1-1 | 4-0 | 3-1 | 0-1 | 2-0 | 1-0 | 13 | 12 | 8 | 4 |
| 中富良野 | 1-1 | 1-1 | | 3-4 | 1-2 | 9-1 | 2-0 | 6-0 | 11 | 23 | 9 | 14 |
| 北都 | 0-2 | 0-4 | 4-3 | | 1-0 | 0-3 | 0-0 | 4-0 | 10 | 9 | 12 | -3 |
| パステーク | 3-0 | 1-3 | 2-1 | 0-1 | | 0-1 | 2-1 | 0-0 | 10 | 8 | 7 | 1 |
| 増毛 | 0-1 | 1-0 | 1-9 | 3-0 | 1-0 | | 0-2 | 1-2 | 9 | 7 | 14 | -7 |
| 明星 | 0-1 | 0-2 | 0-2 | 0-0 | 1-2 | 2-0 | | 7-0 | 7 | 10 | 7 | 3 |
| 聖園 | 0-6 | 0-1 | 0-6 | 0-4 | 0-0 | 2-1 | 0-7 | | 4 | 2 | 25 | -23 |
| C | 永山南 | 神居東 | 留萌 | 美瑛 | 春光台 | 富良野西 | 東陽 | 鷹栖 | 勝点 | 得点 | 失点 | 得失差 |
| 永山南 | | 6-4 | 4-0 | 9-0 | 4-1 | 6-1 | 5-0 | 12-0 | 21 | 46 | 6 | 40 |
| 神居東 | 4-6 | | 3-3 | 0-2 | 2-0 | 2-1 | 4-0 | 6-0 | 13 | 21 | 12 | 9 |
| 留萌 | 0-4 | 3-3 | | 1-1 | 1-0 | 1-1 | 3-0 | 7-0 | 12 | 16 | 9 | 7 |
| 美瑛 | 0-9 | 2-0 | 1-1 | | 2-2 | 1-3 | 2-1 | 13-0 | 11 | 21 | 16 | 5 |
| 春光台 | 1-4 | 0-2 | 0-1 | 2-2 | | 3-2 | 2-0 | 7-0 | 10 | 15 | 11 | 4 |
| 富良野西 | 1-6 | 1-2 | 1-1 | 3-1 | 2-3 | | 2-3 | 5-0 | 7 | 15 | 16 | -1 |
| 東陽 | 0-5 | 0-4 | 0-3 | 1-2 | 0-2 | 3-2 | | 4-3 | 6 | 8 | 21 | -13 |
| 鷹栖 | 0-12 | 0-6 | 0-7 | 0-13 | 0-7 | 0-5 | 3-4 | | 0 | 3 | 54 | -51 |

ディビジョン2 得点ランキング

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 山本 真司 (永山南中学校2年) 27点 | 13. 佐藤 恒 (忠和中学校2年) 5点 |
| 2. 小林 駿 (北星中学校3年) 15点 | 14. 村中 雄太 (神居東中学校2年) |
| 3. 斉藤 一也 (中富良野中学校3年) | 15. 驚見 亮 (神居東中学校3年) |
| 4. 本田 翔也 (北星中学校3年) 12 | 16. 谷越 和則 (神居中学校3年) 4点 |
| 5. 金刺 正嗣 (美瑛中学校3年) | 17. 松村 俊輝 (東川中学校3年) |
| 6. 西原 遊人 (富良野西中学校3年) 11点 | 18. 松井 勇樹 (東明中学校3年) |
| 7. 山根 健志 (忠和中学校3年) 8 | 19. 若狭 大祐 (北都中学校2年) |
| 8. 田中 伸明 (東光中学校2年) | 20. 岳士 大智 (春光台中学校3年) |
| 9. 中土井 琢耶 (留萌中学校3年) | 21. 朝倉 大智 (春光台中学校2年) |
| 10. 月岡 伸明 (パステーク3年) 7点 | 22. 矢野 雅久 (東陽中学校3年) |
| 11. 石川 柊人 (東光中学校2年) 6点 | 23. 安念 宏 (永山南中学校3年) |
| 12. 畑中 勇哉 (上富良野中学校3年) | 24. 藤原 貴希 (永山南中学校1年) |
| 13. 阿部 隼也 (神居東中学校3年) | |